

カウンセリング論

責任者・コーディネーター	人間科学科心理学・行動科学分野 藤澤 美穂 助教		
担当講座・学科(分野)	人間科学科心理学・行動科学分野		
対象学年	2	区分・時間数	講義 13.5時間
期間	前期		
単位数	1単位		

・学習方針（講義概要等）

医療の担い手の一員として、患者・同僚・他職種専門職そして地域社会との信頼関係を確立するためには、相手のこころや立場、価値観等への理解と尊重が必要となる。本講義では、心理学の中でも医療と密接な関係がある臨床心理学領域におけるカウンセリングの理解を通して、人と人との信頼関係について学び、相互尊重的な態度を身につけることをめざす。

・教育成果（アウトカム）

臨床心理学領域にて発展したカウンセリングについて理解することを通し、対人理解・対人援助に関する基本的な知識と態度を修得し、相手の立場に立った援助ができるようになる。
 また、他者との信頼関係や他者配慮の態度について学ぶことを通し、チーム医療に寄与できるコミュニケーション能力を身につけ、実践することができる。
 そして、ストレスマネジメント概念を理解することによって、自身のメンタルヘルスの保持増進について、必要な行動をとることができる。 【DP1・5】

・到達目標（SBO）

1. カウンセリングの基本的な特徴を説明できる
2. 相手の心理状態を理解し配慮できる態度を身につける
3. 患者や家族の持つ価値観が多様であることを理解し、相手を尊重する態度を身につける
4. 他者との信頼関係を築くことの大切さと、よりよいコミュニケーションについて理解する
5. ストレスマネジメント概念について理解し、説明できる

・講義日程

(矢) 東 102 1-B 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/15	水	2	人間科学科心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	カウンセリングと臨床心理学
4/22	水	2	人間科学科心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	カウンセリングの基礎
5/20	水	2	人間科学科心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	対人援助職の態度を、カウンセリングの観点から考える(1)

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
5/27	水	2	人間科学科心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	対人援助職の態度を、カウンセリングの観点から考える(2)
6/3	水	2	人間科学科心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	家族の理解と家族支援
6/10	水	2	人間科学科心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	心理的危機とその対応
6/17	水	2	人間科学科心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	よりよいコミュニケーション(1)
6/24	水	2	人間科学科心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	よりよいコミュニケーション(2)
7/1	水	2	人間科学科心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	ストレスマネジメントとセルフケア

・教科書・参考書等(教：教科書 参：参考書 推：推薦図書)

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	カウンセリング概説・改訂版	馬場謙一・橘玲子	放送大学教育振興会 (定価 2,200 円)	2005
参	カウンセリングの実際問題	河合隼雄	誠信書房 (定価 2,000 円)	1970

・成績評価方法

試験の成績を 60%、受講態度とワークへの取り組み(態度・内容)を 40%として評価する。

・予習復習のポイント

予習・復習のポイント

授業において次週の内容として示された箇所を、教科書を中心に予習をすること。

復習については、ノートを中心に、興味がある箇所は図書館の文献などで調べること。

授業で紹介する書籍や論文、DVDなどは、心理学分野研究室にもそろっていますので、積極的に研究室を訪問してください。

授業に対する事前学修(予習・復習)の時間は最低 30 分を要する。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型 PC (MacBook Air MD711J/A)	1	講義資料の提示
講義	プロジェクター	1	講義資料・教材の提示
講義	DVD (BR)プレーヤー	1	教材の提示

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	書画カメラ	1	教材の提示
講義	デスクトップ PC (iMac21.5 ZOMP CTO Education)	1	講義資料の作成

基礎統計学

責任者・コーディネーター	情報科学科数学分野 飯田 安保 講師		
担当講座・学科(分野)	情報科学科数学分野		
対象学年	2	区分・時間数	講義 21 時間
期間	後期		
単位数	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

生命科学の領域には、現象の因果関係が錯綜し、決定論的方法ではなかなか解決できない問題がとりわけ多い。統計学は複雑で曖昧な生命現象を解明するために有効な科学的方法論として医療系諸分野の実務・研究に広く用いられている。近年、「科学的根拠に基づく医学・医療（evidence-based medicine）」の大切さが広く認識されるにつれ、その数理的背景を支える統計学の重要性が以前にも増して強く認識されるようになった。統計学は確率論の上に成り立つ分野であるから、100% 間違いない論理を積み重ねてゴールを目指すのではなく、結論が間違っているかも知れない可能性を数値的に評価し、そのことを織り込んだうえでゴールを目指す。「直接法」で攻めるには手に負えない過ぎる複雑生命現象の現実的解明手段として統計学が大いに利用される理由はこの点にある。幸か不幸か、今は統計学の数学的背景知識が殆ど無くとも、コンピュータの力を借りれば高度な統計解析技法が誰でも簡単に利用できる時代になったが、「なぜ？」という疑問に自ら答える力がなければ「便利」は「危険」と同義語である。本科目では、統計学を「正しく安全に」利用するために必要な基礎知識と統計学的思考法を学ぶ。

・教育成果(アウトカム)

最初に、本科目で学ぶ「推測統計学」の理論背景を成す確率論の知識を（復習も含めて）修得することで、推測統計学の骨格を成す推定・検定論の基本的な考え方を十分に把握する。そのうえで、いくつかの代表的統計技法を用いることで、薬学研究や実務の場への適用方法・具体例を理解する。

【DP8】

・到達目標（SBO）

1. 順列や組合せに関する基本的な計算ができる。
2. 基礎的な確率の問題を解くことができる。
3. 確率変数、確率分布が理解できる。
4. 期待値、分散、標準偏差の定義および意義を説明できる。
5. 代表的な統計分布について説明できる。
6. 推定・検定の基本的考え方を確率論的立場で説明できる。

・講義日程

(矢) 東 102 1-B 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
9/9	水	2	情報科学科数学分野	飯田 安保 講師	順列・組合せについて(1)
9/30	水	2	情報科学科数学分野	飯田 安保 講師	順列・組合せについて(2)
10/7	水	2	情報科学科数学分野	飯田 安保 講師	確率の基本概念(1)
10/9	金	2	情報科学科数学分野	飯田 安保 講師	確率の基本概念(2)
10/14	水	2	情報科学科数学分野	飯田 安保 講師	確率分布(1)
10/21	水	2	情報科学科数学分野	飯田 安保 講師	確率分布(2)
10/28	水	2	情報科学科数学分野	飯田 安保 講師	二項分布
10/30	金	2	情報科学科数学分野	飯田 安保 講師	データの整理
11/4	水	2	情報科学科数学分野	飯田 安保 講師	正規分布(1)
11/11	水	2	情報科学科数学分野	飯田 安保 講師	正規分布(2)
11/25	水	2	情報科学科数学分野	飯田 安保 講師	標本平均と標本比率の分布
12/2	水	2	情報科学科数学分野	飯田 安保 講師	推定・検定論の基礎(1)
12/9	水	2	情報科学科数学分野	飯田 安保 講師	推定・検定論の基礎(2)
12/16	水	2	情報科学科数学分野	飯田 安保 講師	推定・検定論の基礎(3)

・教科書・参考書等(教：教科書 参：参考書 推：推薦図書)

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	Excelによるメディカル／ コ・メディカル 統計入門	勝野恵子、井川俊彦	共立出版(定価 2,600円)	2003
推	新版 医学への統計学	丹後 俊郎	朝倉書店 (定価 5,800円)	1993

・成績評価方法

定期試験の成績、課題レポート提出状況、受講態度等をもとに総合的に評価する。

・ 予習復習のポイント

予習については、事前に配布するプリントの例題の解き方を教科書の内容も参考にして自分なりに考えておくこと。復習については、その日に取り扱った例題・練習問題を改めて解き直して見ること。授業に対する事前学修（予習・復習）の時間は最低 30 分を要する。